

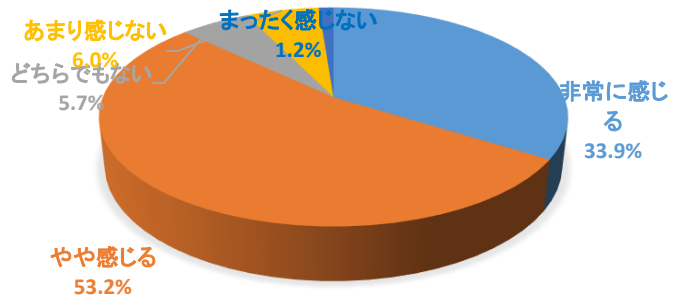
自主防災に関するアンケート結果(2025年8月実施)

清水東地区

(注) 上天下町分については2024年実施のアンケート結果を活用

問1. 地震・水害・火災などの災害に対して不安を感じていますか？

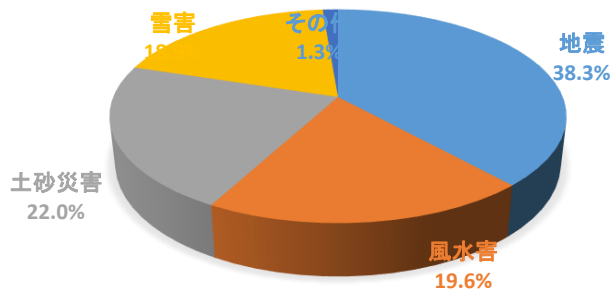
項目	回答数	占有率
非常に感じる	113	33.9%
やや感じる	177	53.2%
どちらでもない	19	5.7%
あまり感じない	20	6.0%
まったく感じない	4	1.2%
	333	100.0%



問1で不安を感じている方は特にどのような災害に不安を感じますか？(複数回答可)

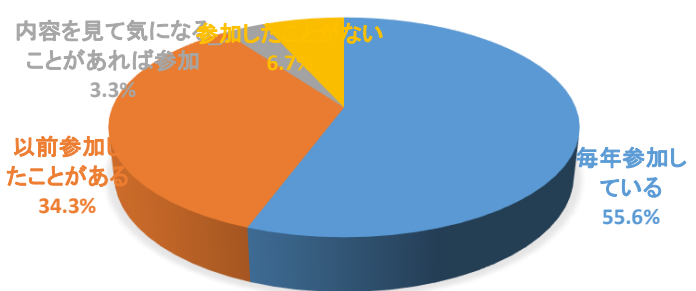
項目	回答数	占有率
地震	209	38.3%
風水害	107	19.6%
土砂災害	120	22.0%
雪害	103	18.9%
その他	7	1.3%
	546	100.0%

(注) 本問は上天下町実施なし



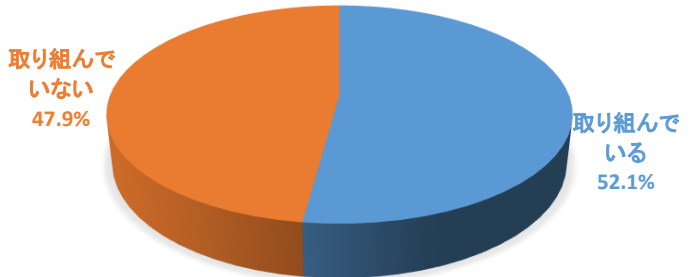
問2. 毎年6月に行われる防災訓練に参加したことがありますか？

項目	回答数	占有率
毎年参加している	183	55.6%
以前参加したことがある	113	34.3%
内容を見て気になることがあれば参加	11	3.3%
参加したことがない	22	6.7%
	329	100.0%



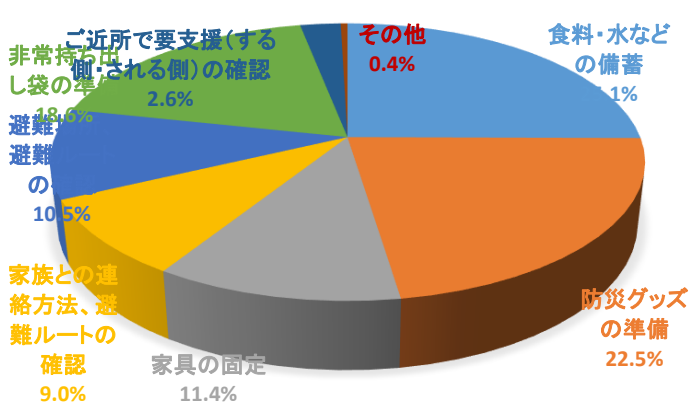
問3. ご自宅で防災・減災に取り組んでいますか？

項目	回答数	占有率
取り組んでいる	172	52.1%
取り組んでいない	158	47.9%
	330	100.0%



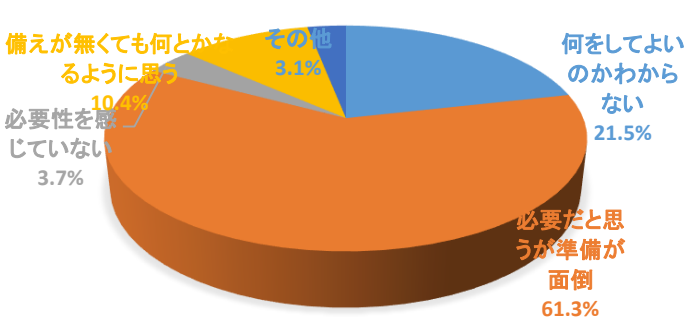
問3で「取り組んでいる」と答えた方は、取り組んでいる具体策を全て教えてください。(複数回答可)

項目	回答数	占有率
食料・水などの備蓄	115	25.1%
防災グッズの準備	103	22.5%
家具の固定	52	11.4%
家族との連絡方法、避難ルートの確認	41	9.0%
避難場所、避難ルートの確認	48	10.5%
非常持ち出し袋の準備	85	18.6%
ご近所で要支援(する側・される側)の確認	12	2.6%
その他	2	0.4%
	458	100.0%



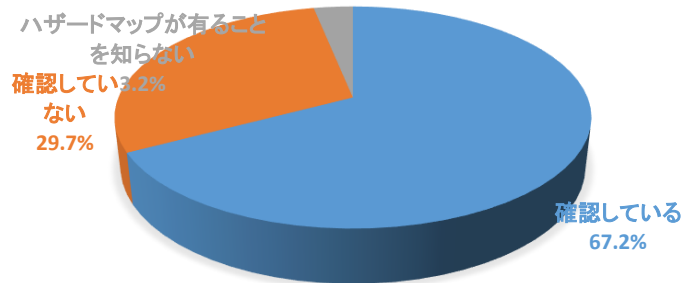
問3で「取り組んでいない」と答えた方は、取り組んでいない理由で最も近いものをお選びください。

項目	回答数	占有率
何をしてもよいのかわからない	35	21.5%
必要だと思うが準備が面倒	100	61.3%
必要性を感じていない	6	3.7%
備えが無くても何とかできるように思う	17	10.4%
その他	5	3.1%
	163	100.0%



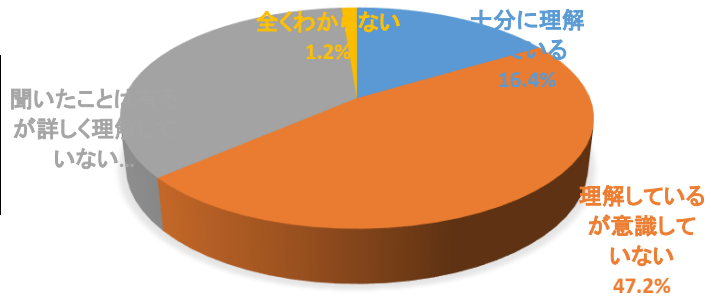
問4. 福井市等が示している「ハザードマップ」で、ご自宅周辺の災害リスクを確認していますか？

項目	回答数	占有率
確認している	213	67.2%
確認していない	94	29.7%
ハザードマップが有ることを知らない (ハザードマップが何かわからない)	10	3.2%
	317	100.0%



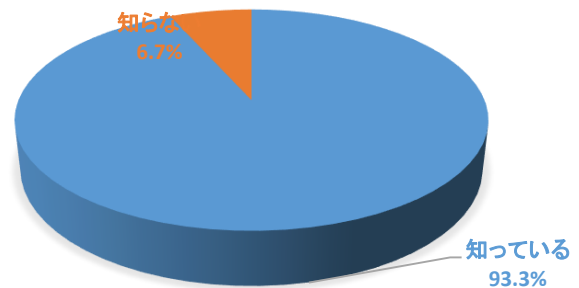
問5. 災害時、避難準備・避難を行う警戒レベルについてどれくらい理解していますか？

項目	回答数	占有率
十分に理解している	53	16.4%
理解しているが意識していない	153	47.2%
聞いたことは有るが詳しく理解していない	114	35.2%
全くわからない	4	1.2%
	324	100.0%



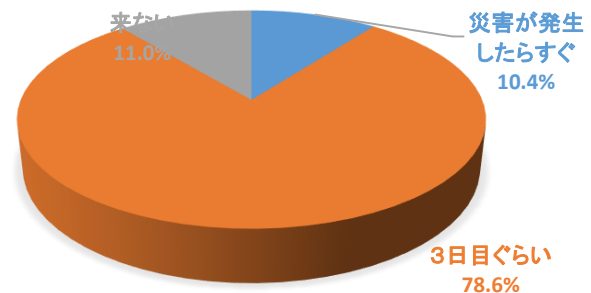
問6. 災害が起きた場合の避難所(自治会避難所・緊急指定避難所)がどこかっていますか？

項目	回答数	占有率
知っている	308	93.3%
知らない	22	6.7%
	330	100.0%



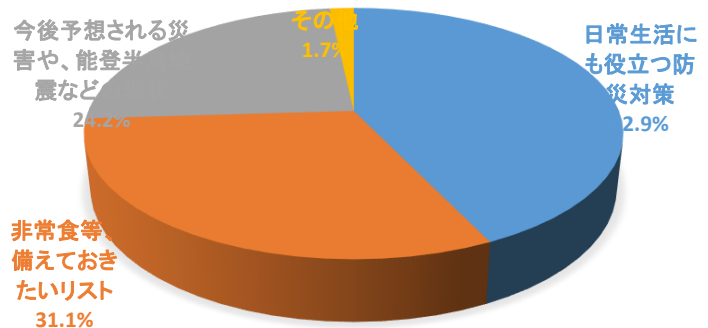
問7. 小学校に避難した場合、給水車は何日目ぐらいに来ると思いますか？

項目	回答数	占有率
災害が発生したらすぐ	32	10.4%
3日目ぐらい	243	78.6%
来ない	34	11.0%
	309	100.0%



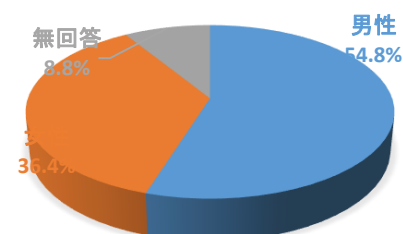
問8. 防災・避難について考える時、どのような情報が欲しいですか？(複数回答可)

項目	回答数	占有率
日常生活にも役立つ防災対策	200	42.9%
非常食等、備えておきたいリスト	145	31.1%
今後予想される災害や、能登半島地震などの現状	113	24.2%
その他	8	1.7%
	466	100.0%

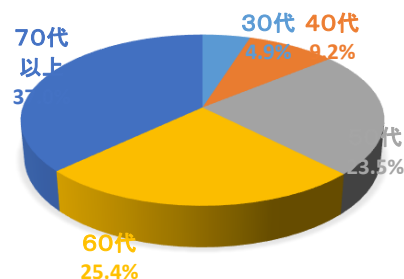


お答えいただいた方

性別	
男性	181
女性	120
無回答	29



年齢	
10代以下	1
20代	2
30代	16
40代	30
50代	77
60代	83
70代以上	121



問9. その他、防災に関するご意見・ご要望が有りましたらご記入ください。
(例: 不安に思っていること、防災訓練に期待することなど)

- 家の裏のがけ崩れが心配なので補強工事をして欲しい。
- 道路が冠水していると避難場所への経路が心配。
- 冠水する場所から優先的に治水工事を計画的に実施して欲しい。
- 高齢になり、日常生活でも行動が不自由になり急いで逃げられないと思う。日頃から訓練に参加して体験することの大切さと早めの行動を心掛けたい。
- ハザードマップに記載されている浸水深はどのような場合を想定しているのか知りたい。
- 土砂災害防止に樹木や竹の影響はどのように評価すれば良いか。
- 地域の住宅等の耐震性の有無の状況を知りたい。
- 各自治会ごとに防災の備えが必要だと思います。
- 近くに公的な施設がある中(旧支所)、小学校に避難するには高齢者が多く住む現状を鑑みると、距離が遠く適当ではないように感じる
- 水害で避難するとき、東小学校は行けないと思う。高い所、元福祉センター？役場前かと思いますが。
- 障害児(15才)と同居しているので災害発生時はとても心配です。私共夫婦も89才、80才で緊急避難時はとても心配です。
避難時にバックに詰められるよう、余分に買い置きはしています。
今のところ大きな災害はないので、少し準備不足であること、反省しています。
- 災害時、個人、家族の避難はもとより、町内単位(グループ)で助け合える様、日頃からグループ分けをしておく。
- 医療的ケアの必要な双子と高齢者世帯なので、指定避難所にはすぐには行けないし、福祉避難所になっていない場合であれば自宅避難が最も有効かなと、行政の方々と話し合っています。
地域で定期的に防災カフェなど、話し合いの場や情報共有の場があるといいなと思っています。
- 地震対策で家具、特に食器棚の固定方法について教えていただけたらと思います。
- 自身も土砂災害、風水害も、もしかしてと思いながら、生きている間は大丈夫だと逃げている自分がこわいです。我が町清水町は恵まれている住みやすい所だと思います。
- 自宅の裏山に設置されている防護壁は、土砂災害にどの程度効果があるのか知りたい。
- テレビでは震度3ぐらいで頻繁に速報が出されるが、あまりにも多いので震度4弱ぐらいで出した方がよいと思う。10年以内に震度7や8の地震があると思うので、最低何を用意するべきか考え時だと思う。
- 風水害の時の避難ルート。
- 避難所にはそれなりの水と食料は備えて欲しい。
- 通常の訓練は地震を想定している。杉谷のような田舎では基本的に外に逃げれば何とかなる。
訓練通りにいかなくても大して問題はない。10年ほど前に杉谷で火災があり全焼した。
昼間の風のない快晴の日だった。消防車のサイレンで近場であるとわかり、外に走り出したところ1班の方向にすごい煙が上がっているのがわかり急行した。既に20人ほどの村民と消防車が活動していた。現場は山のすぐそばであり燃え移る可能性があり対応に必死だった。ところが、白山神社の方から煙が出たとの情報が入り、消防員数名と数人の村民が軽トラで急行して消火した。
風が強い日であれば防げなかったかもしれない。危険ではあるが初期対応できれば防げるかもしれない。今のところ、火事、山崩れ、水害など緊急時に村民に情報を伝えることができていない。同じ集落でも正確な情報や指示ができないのが現状である。
- 要支援の人の防災について。
- 災害によって避難所は変わると思うが、緊急時の対応が不安。
- 家の裏が土砂崩れが起きないか不安。
- 一次避難所での時間が短い→やる事をもっと考えるべき。
- 二次避難所が遠いので途中で災害にあわないか心配。
- 避難所(二次)にどれくらい食料が備蓄されているのか心配。
- 福井震災の経験から、①直後は家族、近所の安全確保、②水、最低の食糧キープ、自助努力のみ。
- 最近の情報を見ていると行政が早く動くので有難いと感じる。
- 地震の時、耐震の必要があると思うが予算がない。
- 早く足羽川ダムが出来て、日野川の水害が出ないように願っている。
- 高齢者が多い為、全員避難できるか心配。
- 震災時に起こると思われる2次災害が起きるのが心配。
- 防災に関するイベントに出席したい。
- いつ、どこで起きてもおかしくないという気持ちで防災対策をしていきたい。
- 正常性バイアスのリスクについての周知徹底。
- 何も知らないことが一番不安なことかとも思います。本自治会も高齢化が進み、心配だと思う。
- ご近所に声掛け合って(余裕があったら)避難出来たら良いと思う。
- ペットと避難すること。
- こつこつ続けていくことが大切です。

(注) 上天下町分のご意見・ご要望は別紙記載